

こんにちは!

# 村立東海病院



## 「医師事務作業補助者」をご存じですか？

皆さんは「医師事務作業補助者」という職種をご存じですか。医療事務に比べてあまりなじみがなく聞き慣れないという方や、初めて聞くという方も多いかもしれません。医療の現場では、以前から「医師の業務量の多さ」が問題となっており、その中でも特に、診断書作成などの事務業務が医師にとって大きな負担となっていました。こうした状況を改善すべく、医師の負担を軽減し、診察や手術に専念できる環境を作り、医療の質を向上させることを目的として、医師の事務業務をサポートする「医師事務作業補助者」という職種が生まれました。

### 村立東海病院での医師事務作業補助者の配置

2013(平成25)年の配置当初はまだまだ認知度が低く、院内でも「医師事務さんってどんな仕事をする人なの?」と聞かれるほどでした。理解されるきっかけとなったのは、当院で外来・入院患者数が特に多く、多忙を極める整形外科医が孤軍奮闘していた中で事務的サポートが急務となり、外来での医師支援業務をスタートしたことです。これにより、院内において医師事務作業補助者の業務内容が広く理解されるようになりました。1人体制から始まり、現在は3人体制で業務を行っています。

- 2008年(平成20年) ● 診療報酬改定で医師事務作業補助体制加算が創設
- 2013年(平成25年) ● 村立東海病院にて「医師事務作業補助者」を初めて配置
- 2015年(平成27年) ● 外来での医師支援業務を開始

### 医師事務作業補助者の業務内容

医師事務作業補助者は、診察が滞りなく進むよう、外来診察に同席して医師の指示に従いながら、医師の代行業務を行っています。また、医師の代行業務を行う上で、看護師や医療技術部門(放射線技師、臨床検査技師、作業療法士、理学療法士など)との連携も重要な役割のひとつです。多職種とコミュニケーションを取りながら、診療が円滑に進むよう心掛けています。

▽入院、手術、点滴、検査、放射線のオーダー  
▽処方箋の入力・発行  
▽カルテの入力  
▽予約日の調整  
▽診療情報提供書や診断書の作成  
▽紹介状の返事  
▽カンファレンスでの入力など

### 今後に向けて…

私たちの存在が、少しでも医師の負担を軽減できることにやりがいを感じます。診断書などの医療文書については全科対応しており、将来的に全ての外来診療科でのサポートの実現が今後のビジョンです。皆さんにより良い医療を提供できるよう、医師のサポートをしていきたいと思っております。

病院にはこのような医療従事者もいることを、皆さんに知っていただければ幸いです。



村立東海病院 診療支援室 医師事務作業補助者 大森 美喜



東海村病児・病後児保育施設

るびなす をご利用の皆さんへ

令和6年度の利用登録受付は3月1日(金)から

すでに利用登録している方でも、4月以降に利用する際には、再登録の手続きが必要となります。利用当日の登録も可能ですが、手続きに時間がかかる場合があるため、事前登録にご協力ください。

**申し込み**▼「るびなす」、村立東海病院総合受付、子育て支援課(役場行政棟4階)備え付けの登録用紙に必要事項を記入し、3月1日(金)以降(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時～午後5時30分に、「るびなす」(☎283-3522)へお越しの上、申し込みください。※登録用紙は、子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」(右の二次元コードからアクセス可)からもダウンロードできます。



【問い合わせ】村立東海病院 (☎282-2188)、地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当 (☎282-1711 内線1139)